

2014(平成 26)年 12 月 12 日

各 位

会 社 名:東燃ゼネラル石油株式会社  
(コード:5012 東証第一部)  
代表者名:代表取締役社長 武藤 潤  
問合せ先:EMG マーケティング合同会社広報渉外統括部  
メディア広報部長 甲斐 航介  
電話番号:03-6713-4400

### EMG マーケティング合同会社からの会社分割(簡易吸収分割)に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2015 年 4 月 1 日を効力発生日として、当社 99%出資の連結子会社である EMG マーケティング合同会社(社長:廣瀬隆史、以下、「EMGM」といいます。)が営む LP ガス元売事業を会社分割して、当社がこれを承継することを決議しましたので、下記の通りお知らせいたします。

本日付けで別途お知らせいたしました「LP ガス元売事業統合に向けた準備開始に関するお知らせ(以下、「準備に関するお知らせ」といいます。)」のとおり、本会社分割は、コスモ石油株式会社(以下、「コスモ石油」といいます。)、昭和シェル石油株式会社(以下、「昭和シェル」といいます。)、住友商事株式会社(以下、「住友商事」といいます。)および当社で合意した事業統合(以下、「本事業統合」といいます。)のための事前の準備行為の一環として行われるものであります。

なお、本事業統合については、「準備に関するお知らせ」に記載する各社の承認、関係当局の承認等が得られることを条件として実施する予定です。本事業統合の全体スキームについては「準備に関するお知らせ」をご参照ください。

本会社分割は、連結子会社の事業部門を承継する簡易会社分割であるため、開示事項および内容を一部省略して開示しております。

### 記

#### 1. 会社分割の目的

2014 年 8 月 5 日に開示した「LP ガス元売事業の統合契約締結に関するお知らせ」および「準備に関するお知らせ」にありますように、当社は、同日、コスモ石油、昭和シェル石油および住友商事との間で、本事業統合に係る統合契約を締結しました。今般、当社は、本統合契約において合意された方針に基づき、EMGM が行う LP ガス元売事業を分割して当社がこれを承継することを決定しました。「準備に関するお知らせ」および本日付け「コスモ石油ガス株式会社への会社分割(簡易吸収分割)に関するお知らせ」にありますように、本会社分割により承継する LP ガス元売事業は、当社がもともと行っている LP ガス元売事業とあわせ、2015 年 4 月 1 日を効力発生日としてさらに分割され、コスモ石油ガス株式会社(以下、「コスモ石油ガス」といいます。)に承継されます。

4 社グループが行う LP ガス元売事業とトレーディング事業を統合し、一貫体制を構築することにより、我が国トップクラスの LP ガス元売会社を目指します。それを達成するため、

- (1) 国内の LP ガスの安定供給を図り、特約店様とのパートナーシップの強化を図ります
- (2) 物流効率の向上と重複コストの低減を進めます
- (3) 業務の効率化と販売チャネルの多様化を図ります

- (4) 調達先・調達方法の多様化を図って調達価格を低減するとともに、グローバルな海外トレーディング事業を積極的に展開し、競争力のある会社になります

## 2. 会社分割の要旨

### (1) 会社分割の日程

吸収分割契約承認取締役会(当社)	2014年12月12日
吸収分割契約承認(EMGM)	2014年12月12日
吸収分割契約締結	2014年12月12日
分割期日(効力発生日)	2015年4月1日(予定)

※ 当社においては、本会社分割は、会社法第796条第3項の規定に基づく簡易分割の要件を満たすため、株主総会の承認決議を経ずに行います。

EMGM は合同会社であり、株式会社における取締役会および株主総会に相当する機関において承認しました。

### (2) 会社分割の方式

当社 99%出資の連結子会社である EMGM を分割会社とし、当社を承継会社とする吸収分割(簡易分割)です。

### (3) 会社分割に係る割当ての内容

承継会社である当社は、本会社分割に際して、金銭 25 億円を EMGM に交付します。

### (4) 会社分割に伴う新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い

当社が発行する新株予約権について、本会社分割による変更はありません。なお、当社は新株予約権付社債を発行していません。

### (5) 会社分割により増減する資本金

本会社分割による資本金の増減はありません。

### (6) 承継会社が承継する権利義務

承継会社である当社は、本会社分割に際して、LP ガス元売事業を遂行する上で必要と判断される当該事業に係る資産、負債、契約上の地位その他の権利義務を承継します。

### (7) 債務履行の見込み

本会社分割において、承継会社である当社が負担すべき債務については、履行の見込みに問題がないものと判断しております。

## 3. 会社分割に係る割当ての内容の算定の考え方

本会社分割により承継会社に承継される事業および権利義務の内容等を総合的に勘案し、両社間で真摯に協議を重ねたうえで、上記の割当てを行う旨の合意に至りました。

#### 4. 分割当事会社の概要

	分割会社(EMGM) (2014年6月30日現在)	承継会社(東燃ゼネラル) (2014年6月30日現在)
(1) 商号	EMG マーケティング合同会社	東燃ゼネラル石油株式会社
(2) 本店所在地	東京都港区港南一丁目8番15号	東京都港区港南一丁目8番15号
(3) 代表者の役職・氏名	代表社員 東燃ゼネラル石油 職務執行者社長 廣瀬隆史	代表取締役社長 武藤 潤
(4) 事業内容	石油ならびに石油製品等の製造、 輸入、販売および石油ならびに石 油製品の取引に関連して取扱う他 の製品および商品の購入、貯蔵、 保有、輸送等	原油・石油製品の輸送、石油製品の 製造・加工および販売ならびに石油 化学製品の製造・加工および販売
(5) 資本金	50,000 百万円	35,123 百万円
(6) 設立年月日	1961年12月11日	1947年7月26日
(7) 発行済株式数	—	565,182,000 株
(8) 決算期	12月31日	12月31日
(9) 大株主あるいは社員 および持株比率ある いは持分比率 (注1)	東燃ゼネラル石油 99% エクソン・モバイル・ベイ・リミテッ ド・パートナーシップ (注2) 1%	エクソン・モバイル・ベイ・リミテッド・パ ートナーシップ (注2) 7.79% 三井物産 6.37% 日本トラスティ・サービス信託銀行 2.25% 日本マスタートラスト信託銀行 2.03% 高知信用金庫 1.51%
(10) 直前事業年度の財政状態、経営成績(単位:百万円。特記しているものを除く)(注3)		
	EMGM	東燃ゼネラル(連結)
決 算 期	2013(平成25年)12月期	2013(平成25年)12月期
純 資 産	185,025	294,640
総 資 産	451,683	1,409,081
1株当たり純資産(円)	—	805.77
売 上 高	1,713,365	3,241,150
営 業 利 益	18,738	52,289
経 常 利 益	21,635	49,816
当 期 純 利 益	11,427	22,902
1株当たり当期純利益(円)	—	62.84

(注1) 当社は、2014年6月30日現在、自己株式を200,838千株所有しておりますが、上記大株主から除外しました。

(注2) 当社の主要株主であるエクソン・モバイル・ベイ・リミテッド・パートナーシップから、2014年10月9日付けで同社所有の当社全株式およびEMGM全持分はモービル・オイル・エクスプロレーション・アンド・プロデュース・サウス・イースト・インクに譲渡されました。

(注3) EMGMについては単体、東燃ゼネラルについてはEMGMを含む連結ベースとなっています。

## 5. 承継する事業部門の概要

### (1) 承継する事業の内容

LP ガス元売事業

### (2) 承継する事業の経営成績（平成 25 年 12 月期）

	分割事業 (a)	当社実績(連結) (b)	比率 (a/b)
売上高	45,048 百万円	3,241,150 百万円	1.4%

### (3) 承継する資産、負債の項目および金額

資産として、構築物、サインポール等の固定資産、本件事業に係る営業権並びに現金、負債として本件事業に属する受託保証金を承継しますが、その金額については確定次第、別途開示いたします。

## 6. 会社分割後の当事会社の状況(予定)

	分割会社	承継会社
(1) 商号	EMG マーケティング合同会社	東燃ゼネラル石油株式会社
(2) 本店所在地	東京都港区港南一丁目 8 番 15 号	東京都港区港南一丁目 8 番 15 号
(3) 代表者の役職・氏名	代表社員 東燃ゼネラル石油 職務執行者社長 廣瀬隆史	代表取締役社長 武藤 潤
(4) 事業内容	石油ならびに石油製品等の製造、 輸入、販売および石油ならびに石 油製品の取引に関連して取扱う他 の製品および商品の購入、貯蔵、 保有、輸送等	原油・石油製品の輸送、石油製品の 製造・加工および販売ならびに石油 化学製品の製造・加工および販売
(5) 資本金	20,000 百万円	35,123 百万円
(6) 決算期	12 月 31 日	12 月 31 日

## 7. 今後の見通し

本会社分割が連結業績に与える影響は、軽微です。

### <参考> 当期連結業績予想(平成26年11月14日公表)および前期実績

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
当期業績予想 (平成 26 年 12 月期)	百万円 3,400,000	百万円 Δ29,000	百万円 Δ30,000	百万円 26,000
前期実績 (平成 25 年 12 月期)	3,241,150	52,289	49,816	22,902

以上